

2021年12月24日

関西学院大学

2023年度入試（2022年度秋実施）「総合型選抜」について

関西学院大学では、2023年度入学試験より「総合型選抜」を再編いたします。各入学試験の実施学部や出願資格等の概要については、以下をご確認ください。なお、日程や提出書類等の詳細につきましては、2023年度入学試験要項（2022年6月発行予定）にてご確認ください。

以下、すべての入学試験において、合格した場合は本学に入学することを条件とします。

◆グローバル入学試験

I. 国際的な活躍を志す者を対象とした入学試験

<文系学部>

■実施学部

神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部、総合政策学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、英語能力に加え、留学経験、模擬国連での活動など、自ら国際的な活動に取り組んだ実績を有し、国際的課題解決のための提案・実践に意欲を有するとともに、その国際的な活動で培った力を関西学院大学のインターナショナル・プログラム（国際教育プログラム）に挑戦することでさらに発展させ、国際社会で活躍できる力を身に付けることを志す者を求めています。

第1次審査では、書類審査および筆記審査を行い、「主体性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接（口頭試問含む）により、志望学部における学びの意欲や学びの計画、人間性などを評価します。

■出願資格

次の①に該当し、かつ②～⑤の中で1つ以上に該当する者。

- ①本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*
- ②日本の高等学校在籍期間中に、90日以上連続して、海外で留学した経験を有する者
- ③高等学校入学後、模擬国連の活動に熱心に取り組み、その活動の実績を、客観的な資料によって証明できる者。
- ④「関西学院世界市民明石塾」に参加し修了した者、または修了予定の者。
- ⑤高等学校入学後、英語弁論大会、英語エッセイコンテストなどにおける全国レベルの大会において入賞実績を有する者。

<理系学部>

■実施学部

理学部、工学部、生命環境学部、建築学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、自然科学に関する科目について一定の学力を有した上で、英語能力や高等学校在籍時に海外において自然科学に関する教育を受けた経験、自然科学分野における特記すべき国際交流経験、国際科学技術コンテストに出場した経験のいずれかを有し、国際的に活躍する科学者や技術者になることを志す者を求めています。

第1次審査では、調査書等の書類に基づき「主体性」を中心に書類審査を行います。さらに入学後に必要な数学、理科の基礎知識を問う筆記試験にて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価し、書類審査の結果と合わせて総合的に評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接（口頭試問含む）により、志望学部における学びの意欲や学びの計画、人間性などを総合的に評価します。

■出願資格

次の①～③の中で1つ以上に該当する者（卒業時において指定する科目を履修済であることが必要）。

- ①本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*
- ②高等学校在籍時に海外において自然科学に関する教育を受けた経験を有するか、自然科学分野における特記すべき国際交流経験を有する者（例：スーパーサイエンスハイスクール教育プログラムの一環として海外研修を経験した等）。
- ③国際科学技術コンテスト（教科系）の国内予選大会（日本数学オリンピック、全国物理コンテスト、化学グランプリ、日本生物学オリンピック、日本地学オリンピック、日本情報オリンピック（後援 文部科学省））に出場した（予選または第一チャレンジ、一次選考で可）経験を有する者。

II. インターナショナル・バカロレア入学試験

■実施学部

全学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、国際的に認められた大学入学資格であるインターナショナル・バカロレアDP（ディプロマ・プログラム）の課程を修了後、統一試験に合格し、インターナショナル・バカロレア資格を有するとともに、入学後は、本学のインターナショナル・プログラム（国際教育プログラム）を通して、国際社会で活躍する能力を身に付けることを志す者を求めています。

第1次審査では、書類審査および筆記審査を行い、「主体性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接（口頭試問含む）により、志望学部における学びの意欲や学びの計画、人間性などを評価します。

■出願資格

インターナショナル・バカロレア DP（ディプロマ・プログラム）のフルディプロマを取得済の者。もしくは2023年3月31日までに取得見込で IB Predicted Score が出願時に24ポイント以上である者。入学にはフルディプロマを取得していることが条件。
※理学部 数理科学科、工学部 情報工学課程／知能・機械工学課程、建築学部を志望する者は、グループ5（数学）を HL（higher level）で履修のこと。他の学科を志望する者は、数学を「数学スタディーズ」以外で履修し、かつ、数学およびグループ4（理科）の中から1科目以上を HL で履修のこと。

Ⅲ. 帰国生徒入学試験

■実施学部

文学部、社会学部、法学部、商学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部、総合政策学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、家庭の事情等により海外に長期間滞在し、海外の教育を受けた者で、日本での生活や短期間の留学では身に付けることのできない主体性や価値観、多角的視点、困難を乗り越えた経験などを持ち、それらを本学での学生生活や学びに生かそうとする者を求めています。多様な背景を持つ学生が集い刺激し合うことで、キャンパスが活性化する教育的効果も望んでいます。さらに、帰国生徒が他の学生と相互交流を通して学識や人間性をより一層高め、将来の日本および世界を支えていく真の国際人として成長することにも期待します。

第1次審査では、筆記審査を行い、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接（口頭試問含む）により、志望学部における学びの意欲や学びの計画、人間性などを評価します。

■出願資格

次の①～③すべての条件を満たす者（商学部のみ次の①～④すべての条件を満たす者）。

- ①日本国籍を有する者、あるいは日本に永住する外国人（「永住者」）。
- ②国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2021年4月1日から2023年3月までに修了した者、または修了見込みの者。あるいは、上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。
- ③海外において外国の教育課程に基づく高等学校※に継続して2学年以上在籍した者。
※日本の高等学校の第1学年から第3学年に相当する学校および学年を指す。
- ④【商学部のみ】本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B2 レベル以上を有する者。*

【注意事項】

- ①授業を受けるに足る日本語能力を有していなければならない。
- ②外国に設置された高等学校で、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校（在外教育施設）に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。
- ③日本に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール等の外国の学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。
- ④高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者等が「飛び級」や「繰り上げ卒業」により通算修学年数が12年に満たずに卒業した場合については出願を認める。
- ⑤原則として外国に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール出身の帰国生徒は、英語圏（外国の教育機関で英語による教育を受けた者）からの帰国生徒とみなす。

◆スポーツ選抜入学試験

■実施学部

全学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、スポーツ活動において優れた能力と競技実績を有し、入学後に学業とスポーツ活動を両立させる強い意欲をもつ者を積極的に受け入れ、本学における教育の活性化とスポーツ活動の一層の振興に寄与することを目指しています。

第1次審査では、書類審査にてスポーツ活動における実績を評価するとともに、筆記審査にて、本学で学ぶにあたっての基礎学力、知識、表現力、論理的思考力を評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接（口頭試問含む）等により、志願する学部で学ぶ意欲を中心に評価を行います。

■出願資格

次の要件のすべてに該当する者

(1) ①～③のいずれかの条件を満たす者。

- ① 2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込の者。
- ② 2023年3月に通常の課程による12年の学校教育を修了見込の者。
- ③ 2023年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業見込の者と同等以上の学力があると認められる者。

- (2) 本学への入学を専願し、入学後、学業と体育会でのスポーツ活動を両立させる強固な意欲を持ち、学業に努力し所定の卒業条件を達成する強い意欲を持つ者。
- (3) 出願しようとする学部ので定める学力基準を満たす者。
- (4) 別途定める「競技基準」以上の実績をもつ者。(高等学校入学後の実績に限る)
- (5) 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)の正規スコアを提出できる者(スコアやレベルは問わない)*

◆探究評価型入学試験

■実施学部

全学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を発見し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を持ち、多様な人々と協働して学ぶことが出来る者を求めています。

第1次審査では、探究活動の成果物含む提出書類を審査し、主体性や協働性、課題発見・解決能力、また、本学で学ぶにふさわしい「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

第2次審査では、学部毎に実施する面接(口頭試問含む)や探究活動に関するプレゼンテーション等で探究活動のプロセスや自己の成長、入学後の志望学部での学びの意欲や学びの計画などを評価します。

■出願資格

以下の①～④のすべての条件を満たす者(理学部、工学部、生命環境学部、建築学部は次の①～⑤すべての条件を満たす者)。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校等を卒業した者、または2023年3月に卒業見込の者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ② 積極的な勉学意欲を有する者で、所属する高等学校もしくは中等教育学校等における「教育課程内の授業」もしくは「正課外活動」にて探究活動に取り組んでいる者もしくは取り組んだ者。
- ③ 高等学校もしくは中等教育学校等での自身の探究活動において、学校内での発表会や他校との合同発表会、外部機関が主催する大会やコンテスト等(規模やレベルは問わない)で発表を行った者。

- ④ 本学が指定する英語資格・検定試験のスコアを有する者 ＊
＜文系学部＞ CEFR B1 以上を有する者
＜理系学部＞ CEFR A2 以上を有する者
- ⑤ (理学部、工学部、生命環境学部、建築学部のみ) 卒業時において学部が定める所定の科目を履修済みである者。

◆学部特色入学試験

■実施学部

神学部、文学部、経済学部、商学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部、総合政策学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部

■アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシー、また、各学部が定めるアドミッション・ポリシーに基づき、各学部が求める多様な能力、様々な経験や活動を通じて身につけた豊かな人間性をもった学生を求めています。

*学部特色入学試験における各学部のアドミッション・ポリシーは、「2023 年度入学試験要項 (2022 年 6 月発行予定)」にてご確認ください。

神学部

■出願資格

関西学院大学神学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)に該当し、さらに(2)の要件 (A～D) のいずれかを満たし、所属する教会から推薦を受けた者。

(1) キリスト者 (出願時までバプテスマ<洗礼>を受けている者) で、将来、伝道者またはクリスチャンワーカーとなる志を持つ者。

※幼児洗礼を受けている場合は、信仰告白・堅信礼が必要

(2) A. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは 2023 年 3 月に卒業見込みの者。通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、もしくは 2023 年 3 月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2023 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人 (高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2023 年 4 月 1 日現在で満 22 歳以上の者)。

C. 外国人留学生（下の条件①または②を満たす者）。

①外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者および2023年3月31日までに修了見込みの者。

②上記①と同等以上の資格があると本学が認めた者。

D. 帰国生徒

① 日本国籍を有する者、あるいは日本に永住する外国人（「永住者」）。

② 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2021年4月1日から2023年3月までに終了した者、または修了見込みの者。あるいは上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。

③ 海外において外国の教育課程に基づく高等学校※に継続して2学年以上在籍した者。

※日本の高等学校の第1学年から第3学年に相当する学校および学年を指す。

文学部

■出願資格

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者（下記参照）。

(2) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*

経済学部

■出願資格

次の条件すべてに該当する者

①関西学院大学経済学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で以下に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件。

高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2023年3月に修了見込みの者。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

②次のa～cの条件すべてに該当する者。

a. 学校内外での様々な活動に積極的に取り組んだ経験を通じて入学後の学びに生かす意欲がある者。なお、対象となる実績は、高校入学後(※)のものに限る。

※「学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2023年3月31日までにこれに該当する見込の者」に該当する応募者は、出願資格②-a.について、経済学部事務室に事前に問い合わせをすること。

- b. 出願時までの数学全体の学習成績の状況（旧:評定平均値）が数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを含めて5段階評価で4.0以上である者、もしくは実用数学技能検定2級以上の合格者。
- c. 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*

商学部

■出願資格

【高度な資格を有する者】

次の条件すべてに該当する者。

(1) 関西学院大学商学部を第1志望とし、強く入学を希望する者でAまたはBに該当する者。

A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月までに卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月までに修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人 Aの条件を満たし、2023年4月1日満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことのある者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 次の(a)~(e)のいずれかに該当する者。

(a) 日本商工会議所主催の簿記検定1級の合格者。

(b) 公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記検定上級の合格者。

(c) 税理士試験の合格者（科目合格を含む）。

(d) 公認会計士試験の合格者または短答式試験の合格者。

(e) 情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験レベル3「応用情報技術者試験」以上の合格者。

【事業経営を志向する者】

次の条件すべてに該当する者。

(1) 関西学院大学商学部を第1志望とし、強く入学を希望する者でAまたはBに該当する者。合格した場合は本学に入学することを条件とする。

A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月までに卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月までに修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人 Aの条件を満たし、2023年4月1日満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことのある者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 事業継承候補者または起業志向者。

(3) 本学が指定する英語資格・検定試験の合格証・スコア表の提出を必須とする（スコアやレベルは問わない）。*

【高等学校商業科等を卒業見込みの者】

次の条件すべてに該当する者。

(1) 関西学院大学商学部を第1志望とし、強く入学を希望する者で①～③のいずれかに該当する者。

① 高等学校もしくは中等教育学校を2023年3月31日までに卒業見込みの者。

② 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者。

③ 2023年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる見込みの者。

(2) (a)～(d)のすべてに該当する者。

(a) 高等学校商業科（会計、情報、流通などを含む）を卒業見込みの者。

(b) 高等学校入学時より第3学年1学期までの全体の学習成績の状況が4.3以上の者。

(c) 全国商業高等学校協会英語検定1級または日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上の合格者。

(d) 日本商工会議所簿記検定2級※以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定第1級、全国商業高等学校協会情報処理検定第1級、情報処理技術者試験レベル2「基本情報技術者試験」以上のいずれかの合格者。

※ネット試験含む

人間福祉学部

■出願資格

以下の(1)、(2)、(4)のすべてに該当する者。なお人間科学科志望者については(3)にも該当する者。

(1) 高等学校あるいは中等教育学校卒業（卒業見込み）、通常の課程による12年の学校教育を修了した者（修了見込み）。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

(2) 次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つについてアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当するものとする）。なお、対象となる実績は、高等学校入学後の実績に限る。

①実績評価（文化・芸術活動、社会貢献活動〈ボランティア活動、地域活動など〉などにおいて優れた実績を持つ。ただし、スポーツの競技実績は除く）

- ②体験・経験評価（他の生徒とは異なった貴重な体験・経験や、SDGs にかかわる活動に取り組んだ体験・経験、海外における異文化交流の体験・経験、国内における農村文化交流の体験・経験、社会福祉に携わった体験・経験など）
 - ③創造力評価（よりよい社会の提唱に関わる起業プランやプロジェクト案を持つ。例えば、[児童を犯罪から守るためのコミュニティーづくり] や、[高齢者や障害を持つ人にやさしいまちづくり] など）
 - ④能力・資格評価（語学検定などの資格を有する、または高度な技術や資格を有する。例えば、スピーチコンテスト入賞、TOEFL®テスト、中国語検定、簿記検定、介護福祉士もしくは保育士の資格など）
 - ⑤リーダーシップ評価（学校生活や学外・コミュニティーの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した）
- (3) 人間科学科を志望する場合に特に求められる要件
- 人間理解に対し、特にこころ（スピリチュアリティ）の視点からのアプローチに興味がある者（具体的には、死生学、悲嘆学、生命倫理学などの授業やフィールドワークを通して、人生の意味やいのちの尊厳、こころのあり方などに関わる理論や実践を学ぶことを希望し、その領域での研究や活動に関心があるなど）。詳細については、人間福祉学部人間科学科ホームページの『人間科学科で学ぶ「こころ（スピリチュアリティ）」について』（https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_00）
- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*

国際学部

■ 出願資格

出願資格該当番号（①～③）いずれか 1 つにおいて、掲げる条件全てに該当する者。

- ① 中国語・朝鮮語能力重視方式… a b
- ② 文化芸術活動方式… a c
- ② 社会人方式 d

a. 関西学院大学国際学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次に該当する者。ただし以下の出願資格を必須とする。

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは 2023 年 3 月に卒業見込みの者。通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、もしくは 2023 年 3 月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2023 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

b. 中国語または朝鮮語の検定試験において高い水準の資格、得点を有する者。

c. 高等学校入学後に、文化・芸術活動の分野において、競技会やコンクール・展覧会などで入賞するなどの優れた実績を有する者。

※スポーツの競技実績やボランティア活動は、文化・芸術活動の対象には含まない。

d. 関西学院大学国際学部を第一志望とし、高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2023年4月1日現在満23歳以上の者で、入学時に2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

教育学部

■出願資格

以下の(1)、(2)のすべてに該当する者。

(1) 将来、教員や保育士となる強い意志を有する者。

本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*

(2) 次の出願資格該当番号の①～⑤のいずれか1つに該当し、その実績・経験等を入学後の学びに生かす意欲がある者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

① 学術活動、芸術活動、スポーツ活動、継続的な社会貢献活動（ボランティア活動、地域活動など）において優れた実績を有する者。

② 高度な技術や資格を有する者（語学検定、数学検定、簿記検定、歴史能力検定、地図地理検定など）。

③ 高等学校の学内外で部活動、生徒会活動、コミュニティでの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した者、指導的役割を果たした者。

④ 海外での留学経験、国内外での継続的な国際交流経験があるなど、豊かな国際的感覚を有する者。

⑤ 社会における実務経験を有する者（社会人）。

総合政策学部

■出願資格

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同程度以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者（下記参照）。

(2) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR B1 レベル以上を有する者。*

理学部

■出願資格

以下の出願資格に該当し、①②③④の要件をすべて満たす者。

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

- ① 関西学院大学理学部での勉学を強く志望し、合格した場合は本学に入学することを条件とする。
- ② 高等学校入学時より第3学年1学期まで(2学期制の高等学校に在学している場合は、第2年末まで)の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- ③ 卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。
『理科』の履修は以下のとおり。
数理科学科：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。
物理・宇宙学科：「物理基礎、物理」の履修および「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。
化学科：「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。
- ④ 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR A2 レベル以上を有する者。*

工学部

■出願資格

以下の出願資格に該当し、①②③④の要件をすべて満たす者。

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

- ① 関西学院大学工学部での勉学を強く志望し、合格した場合は本学に入学することを条件とする。
- ② 高等学校入学時より第3学年1学期まで(2学期制の高等学校に在学している場合は、第2年末まで)の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- ③ 卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。

『理科』の履修は以下のとおり。

全課程：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。

- ④ 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR A2 レベル以上を有する者。*

生命環境学部

■出願資格

以下の出願資格に該当し、①②③④の要件をすべて満たす者。

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

- ① 関西学院大学生命環境学部での勉学を強く志望し、合格した場合は本学に入学することを条件とする。
- ② 高等学校入学時より第3学年1学期まで(2学期制の高等学校に在学している場合は、第2年末まで)の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- ③ 卒業時において以下の科目を履修済みであること。

『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。

『理科』の履修は以下のとおり。

生物科学科・生命医科学科：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか2領域を履修していること。

環境応用化学科：「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。

- ④ 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア CEFR A2 レベル以上を有する者。*

建築学部

■出願資格

以下の①②③をすべて満たす者。

- ① 高等学校あるいは中等教育学校卒業(卒業見込み)、通常の課程による12年の学校教育を修了した者(修了見込み)。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- ② 関西学院大学建築学部が第一志望で、合格した場合には、本学部への入学の確約ができる者。

③高等学校卒業時において、以下の科目を履修済みであること

『数学』は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B

『理科』は、科目を問わないが、合計取得単位数が10単位以上

【③に関する留意事項】

- 本学部のカリキュラムは、高等学校にて数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学（旧課程の場合は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理Ⅰ、物理Ⅱ、化学Ⅰ、化学Ⅱ）の範囲を履修していることを前提に編成しており、卒業に必要な必修科目として『建築構造力学Ⅰ・Ⅱ』や『建築環境工学』などがあります。入学後の学業成績に問題が生じないように、ご留意いただき出願してください。
- これらの科目を履修していない場合は、入学までに同範囲の内容を修得しておくことが望まれます。また、合格者に対し、入学までに課題を課す場合があります。

*本学が指定する英語資格・検定試験のスコア

文部科学省（平成30年3月発表）の『各資格・検定試験との対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。

出願資格などは2021年12月時点の内容となります。今後、変更が生じる可能性がありますので、2023年度入学試験要項でご確認ください。

以上